



しあわせsun

社協だより

主な内容

- 障がい者雇用優良事業所等表彰、全老連会長表彰ほか…………… 2 ページ
- 久慈市社会福祉大会…………… 3 ページ
- 平成26年度福祉作文コンクール優秀作紹介…………… 4～6 ページ
- 県老人クラブ大会、車いす寄贈…………… 7 ページ
- お知らせ・ご案内…………… 8～9 ページ
- 歳末たすけあい運動、生活福祉資金…………… 10 ページ

手話で話せたら…



手話入門教室

手話入門教室は10月9日～11月6日までの毎週木曜日、久慈市総合福祉センターにて開催されました。今年度は14名が受講し、手話を使っての挨拶、自己紹介などのコミュニケーション方法のほか、耳のしくみや聴覚障がい者の生活、福祉制度などについて学びました。

講師を務めた「手話サークル輪っこの会」は、毎週木曜日18時30分から中央公民館において、手話や聴覚障がい者についての理解者を地域の中を広げていくことを目標に活動しています。

平成26年度
障がい者雇用優良事業所等表彰

障がい者の雇用促進に積極的に協力し、職業の自立と安定に取り組んでいる事業所と旺盛な勤労意欲をもって仕事に励む障がい者として次の方々が表彰されました。

(敬称略)

- ◇厚生労働大臣表彰
◇優秀労働障害者
森岩 歩
- ◇障がい者雇用優良事業所
社会福祉法人 修倫会

第43回
全国老人クラブ大会

11月14日開催の「第43回全国老人クラブ大会」において、多年にわたり老人クラブ活動の推進とその育成発展に尽力された戸崎武文様が全国老人クラブ連合会長表彰を受賞されました。戸崎様は平成7年の老人クラブ入会以来、山形村老連会長、久慈市老連副会長、県老連評議員を歴任され、現在も山形町関老人クラブで元気に活動されています。

第67回
岩手県社会福祉大会

11月11日開催の「第67回岩手県社会福祉大会」において、多年にわたり社会福祉の増進に貢献された次の方々が表彰されました。

(敬称略)

岩手県知事表彰

- ◇社会福祉団体の役員
宮澤 憲司
- ◇民生委員・児童委員
山館 陽一
- ◇社会福祉施設長又は従事者
大内田敦子
- ◇社会奉仕功労者
川代 由勝
- ◇岩手県知事感謝状
外野ミツエ
- ◇在宅介護者

岩手県社会福祉大会会長表彰

- ◇社会福祉事業功労者
村田 東助
- ◇社会福祉団体役職員
大沢つね子
- ◇民生委員・児童委員
稲村 良子
- ◇民間社会福祉施設役職員
梶谷 勝蔵
- ◇ボランティア活動功労団体
Dreamsプロックリー
- ◇共同募金運動功労団体
久慈かたくりの会
- ◇共同募金運動功労団体
久慈市華道協会
- ◇永年勤続功労者
アクセシブル久慈

岩手県民生児童委員協議会長表彰

- ◇永年勤続民生委員・児童委員
馬内弥太郎
- ◇在宅介護者
外館 昭八
- ◇在宅介護者
神谷 勝子 中塚 良枝
- ◇永年勤続功労者
五林 ナミ 茅森 クニ ほか1名
- ◇岩手県民生児童委員協議会長表彰
藤井正太郎 澤山 一實 久慈 匡弘
- ◇永年勤続民生委員・児童委員
三河 サト 大橋 泰子 伊藤 恵子 小野寺 裕 桜庭 明
- ◇在宅介護者
鳥谷峯道子 大下 成子 大西 末子

平成26年度

久慈市社会福祉大会

平成26年度久慈市社会福祉大会は、11月20日、久慈市総合福祉センターで行われました。大会には福祉関係者など278名が集い、「すべての市民が、健康で安心して住み慣れた地域で、生きがいを持って生活できる地域社会」を実現するために、住民、行政、関係機関・団体が協働して積極的に取り組んでいくことを確認しました。

式典では、多年にわたり社会福祉の発展に貢献された39名(団体)と福祉作文コンクールに入選された児童生徒14名が表彰されました。また、式典後には、「一人十色の世界観」ありのままの今(いのち)を生きていこう」と題して、特別養護老人ホーム光寿苑総合施設長であり、真宗大谷派碧祥寺住職の太田宣承氏からご講演いただきました。

(敬称略)

- ◇久慈市長表彰
◇民生委員・児童委員
宅石 良子 角 チエ子
- ◇社会福祉事業功労者
宇部金之蔵 澤里 富雄 宇部美喜男
- ◇広く社会に顕彰する者
工藤 政男 諏訪 保夫 澤山 幸壽
大下 正 二又 武志



会場は福祉関係者などで埋め尽くされました



太田宣承氏による記念講演

久慈市社会福祉協議会長表彰

- ◇社会福祉事業功労者
〔社会福祉団体役員〕
五日市一郎 成田 光夫
- ◇民生委員・児童委員
大橋 泰子 澤山 一實 三河 サト
藤井正太郎 小野寺 裕 大下 成子
桜庭 明 大西 末子
- ◇民間社会福祉施設役職員
外館吉右衛門 平谷 政勝 水上 貴一
細田 稔男 平谷のり子 久慈ちづ子
堀越 厚子 上神田克真 長谷地繁夫

ボランティア活動功労者・団体

- ◇ボランティア活動功労者・団体
田名部栄作
- ◇共同募金運動功労者
山根町スノーバスターズ
大川目読み聞かせの会・すきっぷ
- ◇褒賞
関 利行 上野美重子 伊川喜美子

福祉作文コンクール入選作

平成26年度福祉作文コンクールは、市内小中、高等学校から44編の応募をいただき、審査委員会(及川政己委員長)において、次のとおり入選作が決定されました。(敬称略)

- ◇小学校低学年の部
〔優秀作〕 侍浜小学校3年 中川 凜花
〔準優秀作〕 小国小学校3年 菊池 萌生
〔佳作〕 長内小学校2年 八重樫龍平
- ◇小学校高学年の部
〔優秀作〕 小久慈小学校4年 大城 京香
〔準優秀作〕 小国小学校4年 清水畑未来
〔佳作〕 長内小学校4年 小向 星里
小久慈小学校4年 昆野 璃空
〔審査委員会特別賞〕 長内小学校5年 佐藤 美月
- ◇中学校の部
〔優秀作〕 大川目中学校3年 田子内 萌
〔準優秀作〕 大川目中学校3年 南山 奈月
〔佳作〕 大川目中学校3年 佐々木玲桜
- ◇高等学校の部
〔優秀作〕 久慈東高校2年 粒来 春香
〔準優秀作〕 久慈東高校2年 東野 祐依
〔佳作〕 久慈東高校2年 中居 優希

第45回
岩手県老人クラブ大会

10月10日開催の「第45回岩手県老人クラブ大会」において、多年にわたり高齢者福祉の増進に貢献された次の方々が表彰されました。

(敬称略)

岩手県老人クラブ連合会長表彰

- ◇一般表彰
〔老人クラブ育成成功労者〕 高田 清一
- ◇会員表彰
〔老人クラブ育成指導功労者〕 小田 ナミ
- 〔優良単位老人クラブ〕
上長内老人クラブ 大川目ろばた会
門前老人クラブ 細野老人クラブ

受賞者紹介



優秀労働障害者として厚生労働大臣表彰を受賞した森岩 歩さん

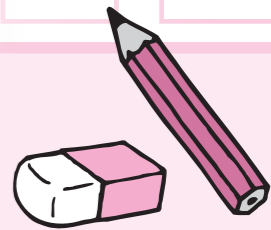
平成7年に岩手モリヤ(株)へ入社。縫製の仕事を担当し、現在は製品の良し悪しを左右するミシン工程(服作りの最終段階)を任されています。技術力の高さと仕事のスピードは他の社員の模範となっており、自分に厳しく人並み以上に努力する姿勢が評価され今回の表彰に至りました。

聴覚の障がいにならず、明るい性格で同僚など周囲から慕われる森岩さんです。

受賞にあたり一言：「思いがけない受賞で大変うれしく思います。大変な仕事ですがこれからも頑張っていきます。」

福祉作文コンクール

優秀作紹介



たく陽しえん学校との交流



侍浜小学校 三年 中川 凜花

「凜花ちゃんあん。」とたく陽しえん学校のげんかんに着くなり、T君が元氣よく声をかけて来ました。ペアの人が明るくよんでくれたので私のきんちょうは、どこかへふっとんでしまいました。

教室に行って自こしようかいをしました。私が話した時、ペアのT君がうなずいて聞いてくれたので、また安心しました。

次に、体育館に行つてT君とならんですわりました。交流会のはじまりです。T君は、いろいろ話しかけて来ますが何をしゃべっているのか分かりませんでした。けれども、いっしょに「あわてんぼ

うのペーター」などのリズムあそびやダンスをやっているうちに、T君が何をしゃべりたいのか何をやりたいのかが分かってきました。それから、手をつないで校舎見学に行きました。T君は図書室で好きな本をゆびさして教えてくれたりホールみたいなところでごろごろしたりしました。T君は、あまり多くはしゃべらないけれど、体で表げんするのがとくいなんだなと思いました。

その後、体育館にもどつて大玉ころがしをしました。T君は楽しそうにわらいながらどんどん大玉をころがしていききました。私は、「まっつてえ。おいつけないよう。」といそいであとをおいかけてました。T君は足がはやいなあと感じました。

それぞれの学校の出し物も大きいこうでした。T君のダンスは、一生けんめいでかわいかったです。この交流を通して、言葉が通じ

のだと思います。できないことがあつても、いっしょけんめい努力してできるようになったらうれしいのは、体が不自由な人でもそうじゃない人でも同じなだと思います。ふつうの人と同じようにできなくても幸せなんだということが分かりました。

わたしは、そういう人を進んで助けたいと思います。そしてよるこんでもらえたらうれしいし、わたしも幸せな気持ちになれます。やっぱり人を助けることができます。助けられた人の方も心が温かくなるからです。そうやってたくさん人の心が温かくなって、みんなが幸せになれたらいいなと思います。また、しょうがいがある人を助けるだけではなく、ふだんから周りにいる人に、やさしく接していきたいです。例えば学校で友達がこまっていたら、話を聞いて助けたいです。家族の中ではわたしが一番小さいけれど、家でも母や姉がこまっていたら、自分ができることをさがして助けたいです。

幸せってなんだろうと考えた時、はじめのうちは自分がやりたいことができたり、楽しいことができた、それだけでは自分だけが幸

福祉に対する日本人のあり方



大川目中学校 三年 田子内 萌

二年前、私の姉が心臓の手術をしました。この出来事を通じて感じたことは三つあります。

一つ目は、親の存在がとても大きいということです。手術が無事に成功して、入院生活が始まりました。入院生活は、検査の日々が続くとても辛いものだったそうです。でも、その辛い入院生活を支えたものは「親の存在があったからだ」と言っていました。やはり、辛い事を乗り越えるには、自分の事を思ってくれる存在が必要なのかなと分かりました。

幸せってなんだ



小久慈小学校 四年 大城 京香

なくても目や体の表げんで分かり合うことができるのだと思いません。そして、T君は私がついていなくてもいいものがあるんだなあと思いました。だから、私たちと同じなのだと思います。一人一人いいところがあるのだということとを私は、心にきざみました。

幸せは、自分のしたいことができることだったり楽しいことができることだと今までは思っていました。でも、総合の学習をきっかけに、その考えは大きく変わりました。耳が聞こえない、体が自由に動かない人がいるということはこの学習で知

二つ目は、病院側の心のケア。サポーターが手厚いということです。手術をすることに對して、誰でも不安な気持ちがあると思います。その不安な気持ちを少しでも減らすために、姉の好きな音楽を手術室に流してくれたそうです。この音楽のおかげでリラックスすることができたと言っていました。また、この前テレビでピアノの演奏がある歯医者というのを見ました。なんでピアノの演奏をしているのかというと、治療の機械音でできるだけ小さく聞こえるようににして、少しでもリラックスしてもらえるためにやっているということでした。患者がリラックスできるようにという工夫がすごいなと思いました。他にも、姉が貧血で倒れた時に、水があまり飲めないというので、毎日違う種類のお茶を持ってきてくれたそうです。そのおかげで姉は貧血で倒れることがなくなりました。一人の患者のためにここまで気を利かせることができる日本人達は、とてもすごいなと思います。私も周りの人達に気を利かせて行動できるようにになりたいです。

三つ目は、保険の大切さです。保険という存在に私たちはとても助けられて生活していると思います。私が思う一番身近な保険は、自分が病気やけがをしたときに、保険証を病院側に出すと、七割負担してくれるという保障制度で、この制度により経済的に助かってきました。姉の心臓の治療は、一回の手術では治らないので、七割負担してくれるだけで両親はとても助かったと思います。でも、世界には、治療費を無料にする代わりに消費税などの税を高く取る国があります。日本では治療費は全額負担にはならないけど、税金をあまり高くしないというやり方とどちらが良いのか、しっかりとした答えは探しても見つからないと思うけど、私は治療費が無料のやり方が良いと思います。もし、自分や自分の周りの人が病気になったとき、お金がないから治せないということになったら嫌だから、税を高く払うかわりに、他の人が健康で過ごしてくれる方が良くないと思います。しかし、日本の保障保険はこれだけでなく、年金などさまざまなあるので、日本の保障制度はすごいなと思いました。

「50年目の第一歩」 岩手県老人クラブ大会

10月10日アンバーホールにおいて、第45回岩手県老人クラブ大会が開催されました。岩手県老人クラブ連合会創立50周年の記念大会となった本大会は、震災後初めての被災地開催であり、県内から874名の老人クラブ会員が参加されました。

長年培った経験・知識を活かしながら、仲間の輪で地域を支え、被災地に元気を取り戻そうと、岩手の老人クラブが新たな一歩を踏み出しました。



運営に当たったのは72名の市内老人クラブ会員

車いすの寄贈に感謝

このたび「小さな親切」運動岩手県本部から車いす1台の寄贈があり、福祉教育出前講座の車いす体験で活用します。

車いす体験は子供達に、足の不自由な人に対する理解を深めてもらい、福祉の心を育むことを目的に実施しています。



ご寄付ありがとうございました

(平成26年9月から平成26年11月まで)

◆福祉基金

- 久慈茶道会 5,000円
- ボランティアサークルホットタウン 11,860円
- 産業まつり老人クラブコーナー出品者一同 7,380円
- 匿名5件 25,144円

◆ボランティア活動センターへの支援物資

- 山口県 西岡好徳 (竹笛)

秘密厳守

お気軽にご利用ください

『心配ごと相談所』

悩み事・心配ごと等の相談に応じます

☎53-3380・53-3377

開設日時 月曜日～金曜日/午前9時～午後4時
開設場所 福祉の村/久慈市総合福祉センター

相談無料

～災害義援金受入状況～

(11月19日現在)

今年度、日本各地で様々な被害をもたらした次の災害に対して、多くの方々からご協力をいただきました。

お寄せいただいた義援金は岩手県共同募金会を通じて被災地県共同募金会へ送金いたしました。

ご協力くださった皆様、ありがとうございました。

- 平成26年徳島県台風11・12号災害義援金
1件 1,000円
- 平成26年広島県大雨災害義援金
4件 35,806円
- 丹波市豪雨災害義援金
1件 1,000円
- 平成26年8月京都府豪雨災害義援金
1件 1,000円

のことも気づかなくて考えることができる日本人は、とてもすごいと思います。

日本の福祉が、医療・経済共に細やかに支援されているということは世界に誇れるものだ、姉の手術を通して改めて実感することができました。

身近な障がい者〜私と妹〜



久慈東高校 二年

粒来 春香

私には、中学三年生の妹がいます。妹は、ダウン症を煩っています。そのため、私と同じ中学校には通わず、支援学校へ元気に通っています。

妹が障がいを持っていることを知ったのは小学生の頃でした。その時は、妹が障がいを持っているという雰囲気を感じることはありませんでした。知った瞬間から、もっと妹を大切にしようと思うようになりまし。妹と一緒にいるととても楽しいし、身近にいる人たちが、いつも妹に優しくしてくれていてとても嬉しく思います。

周りの人たちには感謝の気持ちでいっぱいです。

小学生の頃、私の友だちで妹を馬鹿にした人がいました。その時とても悲しくて辛かったです。それ以来、私は障がい者に対し冷たい態度をとったり悪口を言ったりする人全てを許せなくなりました。高校でも、たまに障がい者の悪口を言う人がいます。そういう人を見ると、なぜ自分と障がい者の間で差別をするのか疑問が残ります。これは自分の中で一生疑問として心の中に残ると思います。

妹は小学生の頃は影で悪口を言われていたと思いますが、中学校からは支援学校に通い、優しい友達・先生に囲まれて辛いことはないと感じていきます。なぜならば、学校から帰ってくると満面の笑み話してくれるからです。その笑顔を見ると安心して、支援学校に入学となって良かったと思います。妹のクラスは二人ですが修学旅行でも他の行事でも先生方と一緒に楽しく毎日を送ることができて良かったと思っています。

妹に限らず、笑顔を見せて楽しんで喜んだりする障がい者たちの姿を見れば誰もが差別をする気になる事はないと思います。人間

の間で差別をする人が一人も居なくなれば良いと願います。「一人も」というのは難しいと思うけれど、障がい者に悪い印象を持つ人が少なくなれば良いと思います。

老人ホームへ行った事があります。その時に、虐待を受けて施設に入った方がいると伺い悲しい気持ちになりました。子どもたちもそうですが、高齢者の方々へ向ける虐待により、辛い思いをしている人たちの気持ちを考えずに行動をしている人を見ると憤りを覚えます。障がい者の人たちにも感情があります。尊厳があります。それを無視し差別をしていくのはいけないことではないでしょうか。また、ボランティアや実際に施設に行ったり、会ってみたりしたことなく口だけ良いことを言う人もよくないと思います。実際に障がい者の人たちとふれ合うことで今まで持っていた「障がい」という言葉の印象が変わってくると思います。少しでも「障がい」に対する違和感をなくしてほしいです。もちろんこれは、この世に生きる人間全てに言いたい事です。先生も政治家も外国においてもあてはまると思っています。たとえ日本の偉い人だとしても、「障がい」に対し悪い印象を持っているならばもっ

と障がいを持っている人たちと向き合うべきだと思います。

私の妹は、ダウン症を煩っているもみんなど同じ人間です。先生に「どのように接していますか。」と聞かれました。姉妹の間で差別はできないし、他の障がいを持つ人たちとも差別はできません。普通に妹として、妹の友だちとして接しています。私の身近には、妹を通してたくさん障がいを持つ人たちがいます。小学校の頃よりも関わることが増えてきて、もっと大切にしようと思いました。障がいを持つ人たちは、自分たちよりも遙かに器用で、自分たちでは作れないようなものを皆で作って文化祭で販売したりプレゼントしてくれたりします。また、男女関係なく仲良くしています。そういう部分で私は障がい者を尊敬しています。自分たちにはない能力を彼らは持っているからすごいと思います。私は、これからも妹を含め障がいを持った人たちが大切にしていきたいです。日本だけでなく世界中で、障がいを持った人たちが大切にできる人たちが増えていくことを願っています。

「しあわせSUN」 つどいのひろば行事予定

- ◆絵本読み聞かせ「よんで!よんで!!」
12/5(金)・1/16(金)・2/6(金)
 - ◆スマイル子育て相談会
12/12(金)・1/23(金)・2/13(金)
 - ◆親子あそびの講習会「SUNSUNひろば」
12/19(金)・1/9(金)・2/20(金)
 - ◆まちの保健室(健康相談)
12/8(月)・1/8(木)・2/8(日)
- ◇時間 いずれも10時30分～
(まちの保健室のみ10時～)
- ※行事予定は変更になる場合がありますので、ご確認をお願いします。
◇連絡先 しあわせSUN ☎61-3933 ※火曜日は休みです

健康づくり教室

- ◇日時 2月19日(木) 13時30分～15時
◇会場 山形老人福祉センター
◇内容 「転倒予防について(講話・実技)」
※セラバンドを持っている方は、ご持参ください。
◇定員 30名程度
◇参加費 無料
◇申込み 2月12日までに社協山形事務所
☎72-2800

生きがいつくり教室

- ◇日時 3月5日(木)
10時～正午
◇会場 山形老人福祉センター
◇内容 「旧山形村の歴史について」
◇定員 30名程度
◇参加費 無料
◇申込み 2月26日までに社協山形事務所
☎72-2800

認知症の人と家族のつどいくじ

- ◇日時 1月9日(金)
13時30分～15時30分
◇場所 元気の泉
◇参加費 無料
◇問合せ 川向幸子 ☎72-2159
ひとりで悩んでいませんか。認知症の人も家族も不安でいっぱいです。病気のことや介護について語り合い、人とのつながりを大切に、一步一步進んでいきましょう。
世話人 川向幸子

歳末たすけあいチャリティ演芸会

- ◇日時 12月7日(日)
12時30分～(開場 正午)
◇会場 久慈市山村文化交流センター
「おらほーる」(山形町)
◇問合せ 社協山形事務所 ☎72-2800
※入場料は無料ですが、お花(義援金)の受付を置き、ご来場者の皆様にご協力をお願いしています。寄せられたお花は、歳末たすけあい募金に充てられます。

歳末たすけあい芸能大会

- ◇日時 12月14日(日) 12時30分～
◇会場 久慈市文化会館「アンバーホール」
大ホール(川崎町)
◇入場料 一般 500円、小中高 300円
入場券は、総合福祉センター等で販売中。
◇問合せ 社協本所 ☎53-3380
※益金は、歳末たすけあい募金に充てられます。

高齢者講座「白樺大学」のご案内

【長内地区学級】

- ◇日時 12月12日(金)
午前の部 9時30分～
午後の部 13時30分～
◇会場 長内公民館
◇内容 「しめ飾り講習会」
◇参加費 材料代 500円
(当日徴収)
◇定員 午前・午後各25名

【河北地区学級】

- ◇日時 1月20日(火)
13時30分～
◇会場 中央公民館
◇内容 「高齢者に多い消費者トラブル」
◇参加費 無料
◇定員 50名

【閉講式・全体学習会】

- ◇日時 2月27日(金)
閉講式 9時30分～
全体学習会 10時～
◇会場 山形老人福祉センター
◇内容 「健康講演会(仮称)」
◇講師 県立久慈病院医師(予定)
◇参加費 無料
◇定員 100名

◆申込み・問合せ 各講座1週間前までに社協本所☎53-3380又は社協山形事務所☎72-2800

生活復興支援のご案内

■生活復興支援資金の貸付

- 被災した所得が少ない世帯が対象で、住居の移転費、家具什器等購入に必要な経費の貸付です。

■ボランティアの派遣(ボランティア活動センター)

- ボランティアが引っ越しや掃除などの手伝いをします。

■生活支援相談員による訪問とサロン活動

- 訪問活動
相談員が被災された世帯を訪問し、心配ごとなどをお伺いしています。お電話での相談はもちろん、ご希望に合わせて訪問いたします。
- サロン活動
心のケアを目的としたサロンを被災地区、久慈市こころとからだの相談センターで開催し、個別相談、語り合い、簡単な体操などを行っています。

お問い合わせは社協まで お気軽にご連絡ください。 ☎53-3380



平成27年度久慈市共同募金委員会助成事業のご案内

久慈市共同募金委員会では、住民参加によるコミュニティづくりの推進を目的に、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」活動を支援するため、住民を対象として行う地域での福祉活動に助成します。平成26年度は、3団体に総額30万円を助成し、地域での福祉活動を支援しております。

実施期間：平成27年度

対象団体：ボランティア団体、NPO法人、町内会等の住民グループ

対象経費：住民を対象として行う地域での福祉活動に要する経費

助成額：1～10万円(千円単位：助成総額30万円)

応募方法：助成事業申請書に次の書類を添付し、久慈市共同募金委員会に提出してください。申請書は、総合福祉センターで配布するほか、久慈市社協ホームページからダウンロードできます。

(1) 団体の活動がわかる資料(総会資料、会報等)

(2) その他特に必要とする資料

応募受付期間：平成26年12月1日～平成27年1月15日

助成決定：平成27年4月

問い合わせ先：久慈市共同募金委員会

〒028-0014 久慈市旭町7-127-3 久慈市総合福祉センター内

☎53-3377 FAX 52-7715



「年末年始の休館日」のお知らせ

福祉の村各施設・山形老人福祉センター・ふくしサロン「しあわせSUN」は、次の期間、休館いたします。

12月29日(月)～1月3日(土)

【問い合わせ】

- ・久慈市総合福祉センター ☎53-3377
- ・屋内温水プール ☎53-9292
- ・山形老人福祉センター ☎72-2800
- ・ふくしサロン「しあわせSUN」 ☎61-3933

屋内温水プール無料開放

1月4日(日) 10時～18時まで温水プールを無料開放しますので、「初泳ぎ」をお楽しみください。温かい「おしるこ」を準備してお待ちしております。



餅つきは10:30～、13:00～

【問い合わせ】福祉の村屋内温水プール ☎53-9292

歳末たすけあい運動にご協力をお願いいたします!

今年も12月1日から12月31日まで『みんなでささえあう、あったかい地域づくり』をスローガンに「歳末たすけあい運動」が全国一斉に行われます。

戸別募金につきまして、奉仕者（行政連絡区長さん）を通じお願いいたしますので、**1世帯300円**を目安としてご協力をお願いいたします。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

また、例年、職場・学校・グループ等からも広くご協力をいただいております。今年もよろしくお願いたします。


みなさまから寄せられた募金は次の方々に激励金としてお届けいたします!

- ◇寝たきりまたは日常的に介護を必要とするお年寄り（65歳以上）
- ◇一人暮らしのお年寄り（75歳以上）
- ◇知的障がい（児）者の方
- ◇身体障がい（児）者1級・2級の方
- ◇精神障がい者1級・2級の方

昨年度は4,351,455円の募金が寄せられ870名の方々に激励することが出来ました。今年もご協力をお願いいたします。対象者の調査は地域の民生委員さんをお願いしておりますが、いずれも所得が少ない世帯が対象となります。（※生活保護世帯は対象外となります。）


募金は久慈市共同募金委員会（久慈市総合福祉センターまたは山形老人福祉センター内）で受け付けています。

- 久慈市総合福祉センター
☎53-3377
- 山形老人福祉センター
☎72-2800



生活福祉資金のご案内

所得が少ない世帯、障がい者がいる世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、社協が窓口となって無利子または低利子（年1.5%）で資金をお貸しします。




総合支援資金

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための貸付資金です。

生活支援費…生活再建までの間に必要な生活費用（二人以上一月20万円以内、単身一月15万円以内）
一時生活再建費…生活を再建するために一時的に必要かつ日常生活費で賅うことが困難である費用（60万円以内）

借入ケース例
就職するまでの生活費が足りない。住宅の賃貸契約の費用が足りない。など




福祉資金 福祉費

福祉機器の購入や、商売・結婚・出産・葬儀・引越・住宅改修等の経費、また日常生活上一時的に必要な経費等の貸付資金です。

※貸付限度額については、お問い合わせください。


借入ケース例
商売を始めたい。技能資格をとりたい。結婚・出産・葬儀の費用が足りない。引越の費用が足りない。住宅の増築、改修、補修等に必要な経費。医療費が足りない。など



福祉資金 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の貸付資金です。（10万円以内）


借入ケース例
医療費または介護費など、臨時の生活費が足りない。火災等の被災によって生活費が必要。など



教育支援資金

高校、大学、短大、専門学校への就学に際し、入学金・制服等の就学経費と、授業料・通学定期代等の修学経費の貸付資金です。

教育支援費…高等学校、大学等の授業料や修学に必要な経費（高等学校…月額3万5千円以内、大学…月額6万5千円以内）
就学支度費…高等学校、大学等への入学に際し必要な経費（貸付限度額50万円以内）



不動産担保型 生活資金

今お住まいの居住用不動産を担保とした生活費の貸付資金です。
※高齢者世帯が対象です

■「連帯保証人」が必要です。ただし、連帯保証人を立てられない場合でもご利用できますが、利子が加算されます。（緊急小口資金・教育支援資金は、連帯保証人は不要です）貸付限度額、返済方法は資金の種類によって異なりますので、詳しくは社協にお問合せください。

久慈市社協 本所☎53-3380 / 山形事務所☎72-2800